

○水生生物モニタリング調査結果一覧（はやま湖G）

<はやま湖G 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
G-1	○	○	○	○	○	○
G-2	○	○	○	—	○	—
G-4	○	○	○	—	○	—

<はやま湖G 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時		水質	底質					その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)		時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)
G-1 (表層)	37.7348°	140.8102°	R4.8.22	12:56	12:30	27.9	24.0	泥	5Y4/2	枝	5.8	1.2
G-1 (下層)						24.3						
G-2 (表層)	37.7267°	140.8223°		11:15	11:00	27.3	28.4	砂礫	10Y5/1	無	6.2	1.6
G-2 (下層)						22.0						
G-4	37.7382°	140.8035°		14:00	14:00	23.2	23.0	砂礫	7.5Y5/3	植物片	0.3	>1.0

<はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
G-1 (表層)	37.7348°	140.8102°	R4.8.22	12:56	7.3	0.9	4.1	8.1	7.5	0.04	1.9	5	3.9	N.D. (0.0014)	0.016	—
G-1 (下層)					7.4	0.8	3.6	8.7	6.7	0.05	1.6	7	2.6	N.D. (0.0015)	0.020	0.00068
G-2 (表層)	37.7267°	140.8223°		11:15	7.8	0.7	3.6	8.6	7.7	0.04	1.8	2	1.5	N.D. (0.0014)	0.0082	—
G-2 (下層)					7.0	0.5	3.1	4.5	7.6	0.04	1.6	3	3.1	N.D. (0.0013)	0.021	—
G-4	37.7382°	140.8035°		14:00	7.7	<0.5	2.3	8.3	9.0	0.05	1.1	<1	1.0	N.D. (0.0013)	0.014	—

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
G-1	37.7348°	140.8102°	R4.8.22	12:30	7.5	171	38.0	8.3	25.4	2.560	7.7	6.2	15.0	21.8	36.6	12.7	0.078	19	27	910	1.9
G-2	37.7267°	140.8223°		11:00	7.4	359	19.7	1.3	2.4	2.630	16.8	18.8	30.5	16.3	12.0	5.6	0.50	19	4.6	180	—
G-4	37.7382°	140.8035°		14:00	7.6	476	14.9	2.1	3.3	2.650	3.0	16.6	55.2	15.5	4.6	5.1	0.46	9.5	8.3	300	—

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<はやま湖G 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
G-1 G-2 G-3	湖内	37.7348° 37.7267° 37.7302°	140.8102° 140.8223° 140.8307°	R4.8.22	藻類・植物	—	—	—	—	—	プランクトン (浮遊藻類)	—	0.011	—	—	—	N.D.	N.D. (3.4)	N.D. (2.7)	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	1	1.2	成魚	不明消化物	内臓除去	16	N.D. (1.3)	16	0.45	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	1	1.3	成魚	不明消化物	内臓除去	15	N.D. (1.3)	15	0.44	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	1	1.4	成魚	不明消化物	内臓除去	20	N.D. (1.3)	20	0.53	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ツノイッシ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	2	1.8	成魚	空胃	内臓除去	93.6	2.6	91	0.49	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ツノイッシ	<i>Lepomis macrochirus</i>	ブルーギル	41	0.56	未成魚/成魚	ア類、ア類	内臓除去	26	N.D. (1.3)	26	—	
G-4	流入河川	37.7382°	140.8035°	R4.8.22	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.0043	—	—	—	51	N.D. (8.3)	51	—	
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	85	0.015	幼虫	—	—	44	N.D. (6.9)	44	—	
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	25	0.022	幼虫	—	—	9.7	N.D. (2.0)	9.7	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	112	1.4	未成魚	—	—	21	N.D. (1.4)	21	0.27	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	61	0.45	未成魚/成魚	—	—	32	N.D. (1.2)	32	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ツノイッシ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	14	0.16	未成魚	カワヨシノボリ	内臓除去	12	N.D. (1.5)	12	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	19	0.056	未成魚/成魚	—	—	13	N.D. (1.9)	13	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Rhinogobius flumineus</i>	カワヨシノボリ										
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	2	1.8	成魚	空胃	内臓除去	122.3	2.3	120	0.50	
					粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.26	—	—	—	46.4

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。